

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

温泉で出会った
小鬼にロリコンへと
墮とされるまでのお話



地の底から沸いたという謎の温泉
得体の知れなさこそ否めぬものの、
意外にもその湯は評判が良い。

チャリン

1回500
無賃入浴
殺ス

温泉は一般人にも開放されて
おり(有料)、日頃の働きで
疲れた体を癒すには
うってつけだ

……

私は皆が寝静まった
夜更けに、誰にも邪魔されず
湯に浸るのが密かな楽しみだった

そんな折の話だ

少女そのもののいたいけな
容姿で、それでいてどこか
それとはかけ離れた艶美さを
持つ「小鬼」と出会ったのは……



ふうん…

だからこんな夜中にねえ

変わってるねえ

カッ
カッ
カッ

アハハハ
あたしは別だよ？

あなたはその先客ですけどね…

鬼が温泉で月見酒、さもありませんって風情じゃないかい？

…

鬼、か…

…しかし、混浴とは知りませんで…

気にしない気にしない、こんな時間じゃ男も女もないさ

なんつーか 俺が 無防備にも 程があるよなあ…

さやそや…

う…

ぷるん

ん？

どした？

おん！



♡...



フーン?

見た目は
まんま子供なのに



げっ...!!

ムム...

いいや
なんでも...

なんだろう...

所々で妙に
エロいんだよなあ...
鬼て皆エロいのか?



ここは

なんでもなくない
みただけど?



うわあ〜
すっごいガツチガチ♡

にゅっ

あたしの身体見て
こんなにするなんて…
童女趣味でもあるのかい？

な、なにを…っ

ニゅっ♡

あつ…
グツ…!!

でっ…

っなんだこの状況…!!
足でされているだけなのに
やばい、気持ちよすぎる…!!

ますます
硬くなってきた…♡





あれ？

グッポッ...

ズズズズ...

グッポッグッポッ...

ズズズズ...

グッポッ...

グッポッグッポッ...

グッポッ...

グッポッ...

なんでこんなことになつてゐるんだ？

ズズズズ...

たしか俺は温泉に癒されにきたはずで...

グッポッ...

グッポッ...

ズズズズ...

グッポッ...

グッポッ...

くっ... あっ...!

グッポッ...

ぐうっ...! そんな、深っ...! もう...っ!!

グッポッ...

ぬる...

そこで俺は

じやあ、次は
寝転んで

出会ってはいけないモノに
でくわしてしまつたのかも
知れない

ほう？
ひもひいれほ

モヤモヤ
……ツ!!



モヤモヤ

ぐうツ!?

この少女の力、そして言葉には
有無を言わせぬ何かがあつた



あつあつ!!

こんな小さな女の子にいいようにもてあそばされて

あんなに出したのにさつきより大きくなってるよ？

男としてこの上ない辱め

そのはずなのに

じゃあ〜

俺の中の雄は、この異様な状況にどうしようもなく興奮していた

次は

どうしたい？

ここで
やめにするか

はっあっ……!

続けるか

ぐうツ!!

あれっ?

なんか腰が
浮いてきてないかい?

ひよつとしておまんこに
挿入れたかったりする?

……ツ!!

ちゅっ♡

ちゅっ♡

でもだーめ

うう……っ!

あんたの口から
聞きたいな♡

狭い
童女まんこに

バツキバキの
ぶつといチンポ
挿入れたいってさ♡

言えば本当の
変態になっちゃうねえ？

でも、こんなの
ぶちこんだら気持ち
いいだろうなあ

…もう、戻れなく
なっちゃうかもね？

そうだ…わかってる
この先に進めば後戻り
はきかないこと

ポツリ

んんん？

そしてきつと、
彼女もわかっているのだ

はい、
よくできました

俺はもうとつくに、
後戻りのきかないところ
まで来てしまっていることを

彼女もわかっているのだ

ミルミル♡

んっ♡

子宮っ♡
押し上げてるっ♡

ッ…!!

どうかなく?
待望の童女まんこ
の味は♡

でっ…

へっ

射撃

童女まんこ



その蹂躪は、凌辱という
にはあまりに甘美で

どうした〜？

まだまだこんなもん
じゃないだろ〜？

ほお〜ら
がんばれ♡
がんばれ♡

射精^だす度にどんどん
硬くなってっ♡もう
立派な変態だねっ♡

いいよっもっど
射精^だしなっ♡

イけっ♡

イけっ♡

まるで心を
支配されるかのよう
だった

んっ……♡

熱

お、おわった……
のか……？

……って
思っちゃってる？

責められるだけ
じゃ楽しくないでしょ？

ぽ♡

頑張れば……

だからほら、
あんたにもチャンス
をあげなきやね？

あたしを墮とせる
かもね♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡

♡♡





流石に
のほせちやった？

…の奥に
あたしの部屋が

もしまだ
満足できて
ないなら

まあ、
あんたの自由さ♡

きつと俺は明日もここに
気てしまうだろう。
次の日も、その次の日も

うん、よく
来れたね

えらい
えらい♡

俺はもう、この小さな
鬼に完全に躰けられ
てしまったから…



あとがき

この度はお読み頂きありがとうございました。
血とか反吐とか色んなものを吐きつつなんとか描けました2冊目の萃香ちゃん本。

いわゆるイチャラブだった前回と打って変わり、今回は終始萃香ちゃんに弄ばれる展開となりましたが如何でしたでしょうか？

個人的に萃香ちゃんは純愛も良し！凌辱も良し！淫乱路線も良し！バブみあり！の全局面に適応できるオールラウンダーだと思っています。もしかしたら萃香ちゃんは私の母となってくれる女性なのかもしれない。

さて、今作における反省点と言いますか言い訳と言いますか、とにかく前半と後半で絵柄にブレが出まくりだなと、今読み返して痛感しています。これは戦いの中で成長した(多少はそういう要素があってほしい)というよりは、最適化が遅くなったと捉えていますorz。

ひとえに己が未熟ゆえ、と戒めたいと思います。

なんだかんだで初同人誌から1年越しの新刊となりましたが、残りの2020年、そして2021年はより多くの作品を残したいと考えています。

布都ちゃん本とか描いてみたいなア!?

それでは、ありがとうございました。



**※18歳未満の購入・閲覧禁止
無断転載・複製・アップロード等は
禁止しております。**

**温泉で出会った小鬼にロリコンへと
墮とされるまでのお話**

執筆：鯖野筆置

発行日：2020/10/11

第16回東方紅樓夢

印刷：栄光印刷 様

連絡先：tomo347j@gmail.com

twitter：@sabanobitch

pixiv：⇒



